



9 関数  $y = \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right)$  ( $x > 0$ ) の逆関数を求めよ。

10 \* 関数  $f(x) = \frac{2x+a}{x+1}$ ,  $g(x) = \frac{3x+b}{x+c}$  を考える。

合成関数  $(f \circ g)(x) = f(g(x))$  が  $(f \circ g)(x) = \frac{9x+8}{4x+3}$  を満たすとき、定数  $a, b, c$  の値を求めよ。

11 不等式  $\frac{3}{1+\frac{2}{x}} \geq x^2$  を解け。

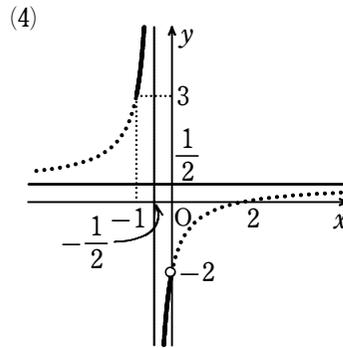
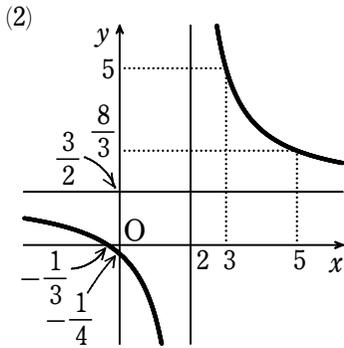
12 不等式  $\sqrt{4x-x^2} > 3-x$  を解け。

### 実戦問題

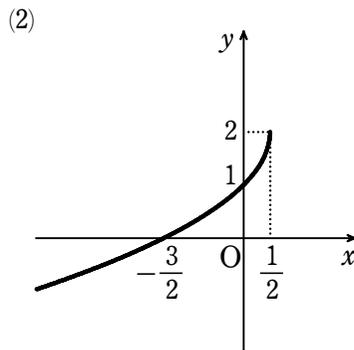
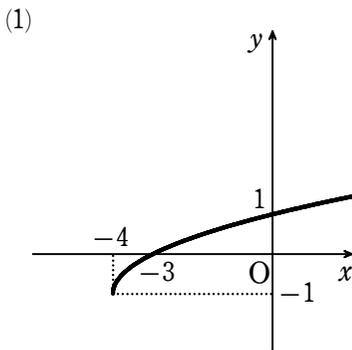
13 関数  $f(x) = \sin \frac{x}{2} + \sin \frac{x}{3}$  の周期のうち、正で最小のものを求めよ。

14 関数  $f(x) = \log_2(x+3)$  に対し、その逆関数  $f^{-1}(x)$  を求めよ。また、 $g(x) = \sqrt{x+1}$  のとき、不等式  $g^{-1}(x) \geq g(x)$  を満たす  $x$  の範囲を求めよ。

1 解答 (2) [図] 実線部分,  $y < -2, 3 \leq y$



2 解答 (1) [図], 値域  $y \geq -1$  (2) [図], 値域  $y \leq 2$



3 解答  $a = -2$

4 解答  $a = 4, b = 1$

5 解答  $a = 2, b = -3$

6 解答 (ア)  $y$  (イ) 2 (ウ) -2 (エ) -3 (オ)  $\log_2 x$  (カ) -4 (キ) -3

7 解答 (ア) 3 (イ)  $2^{-x+1}$

8 解答 (ア) 4 (イ)  $\frac{2}{3}$  (ウ) 1 (エ) 1

9 解答  $y = x + \sqrt{x^2 + 1}$

10 解答  $a = 3, b = 1, c = 2$

11 解答  $-3 \leq x < -2, 0 < x \leq 1$

12 解答  $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$

13 解答  $12\pi$

14 解答  $f^{-1}(x) = 2^x - 3, x \geq \frac{1+\sqrt{5}}{2}$

1 (1)  $\frac{3x+1}{2x-4} = \frac{\frac{3}{2}(2x-4)+7}{2x-4} = \frac{7}{2x-4} + \frac{3}{2} = \frac{\frac{7}{2}}{x-2} + \frac{3}{2}$

よって、 $y = \frac{3x+1}{2x-4}$  のグラフは、 $y = \frac{7}{2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に 2、 $y$  軸方向に  $\frac{3}{2}$  だけ平行移動したものである。

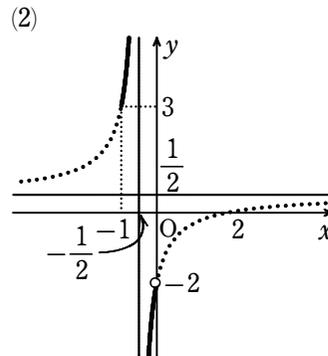
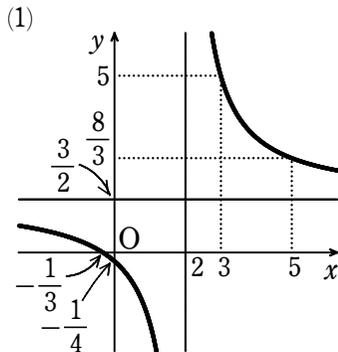
漸近線は 2 直線  $x=2, y=\frac{3}{2}$  [図]

(2)  $\frac{x-2}{2x+1} = \frac{\frac{1}{2}(2x+1) - \frac{5}{2}}{2x+1} = \frac{1}{2} - \frac{\frac{5}{2}}{2x+1} = -\frac{\frac{5}{4}}{x+\frac{1}{2}} + \frac{1}{2}$

$x=-1$  のとき  $y=3, x=0$  のとき  $y=-2$

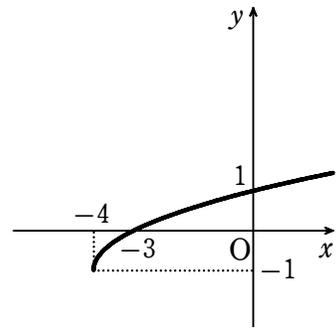
よって、この関数のグラフは、図の実線部分のようになる。

また、値域は  $y < -2, 3 \leq y$

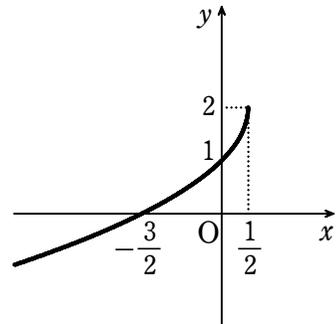


# 数学③ 第2回試験 数III関数

- ② (1)  $y = \sqrt{x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $-4$ ,  $y$  軸方向に  $-1$  だけ平行移動したもので、右の図のようになる。  
 グラフから、値域は  $y \geq -1$



- (2)  $-\sqrt{1-2x} + 2 = -\sqrt{-2\left(x - \frac{1}{2}\right)} + 2$   
 よって、 $y = -\sqrt{1-2x} + 2$  のグラフは、  
 $y = -\sqrt{-2x}$  のグラフを  $x$  軸方向に  $\frac{1}{2}$ ,  $y$  軸方向に  $2$  だけ平行移動したもので、右の図のようになる。  
 グラフから、値域は  $y \leq 2$



- ③  $y = \frac{2x+1}{x+a}$  とする。

$$\frac{2x+1}{x+a} = \frac{2(x+a) - 2a + 1}{x+a} = \frac{1-2a}{x+a} + 2$$

$a = \frac{1}{2}$  のとき、 $y$  は定数関数となるから  $a \neq \frac{1}{2}$

このとき  $y \neq 2$

$y(x+a) = 2x+1$  より  $(y-2)x = 1-ay$

$y \neq 2$  であるから  $x = \frac{1-ay}{y-2}$

よって、逆関数は  $f^{-1}(x) = \frac{1-ax}{x-2}$

$\frac{2x+1}{x+a} = \frac{1-ax}{x-2}$  が  $x$  についての恒等式である。

両辺に  $(x+a)(x-2)$  を掛けて、 $x$  について整理すると

$$(a+2)x^2 + (a^2-4)x - a - 2 = 0$$

よって  $a+2=0$ ,  $a^2-4=0$ ,  $-a-2=0$

したがって  $a = -2$

④  $(g \circ f)(x) = g(f(x)) = a(2x-1) + b = 2ax - a + b$

$(g \circ f)(x) = 8x - 3$  が成り立つから、 $2ax - a + b = 8x - 3$  は  $x$  の恒等式である。

両辺の係数を比較すると  $2a = 8$ ,  $-a + b = -3$

これを解いて  $a = 4$ ,  $b = 1$

⑤  $f^{-1}(1) = 2$  から  $f(2) = 1$

よって  $2a + b = 1$  …… ①

$f^{-1}(5) = 4$  から  $f(4) = 5$

よって  $4a + b = 5$  …… ②

①, ② を解くと  $a = 2$ ,  $b = -3$

⑥  $y = \log_4 16x = \log_4 x + 2$

よって、① のグラフを  $y$  軸方向に  $^1 2$  だけ平行移動すると、 $y = \log_4 16x$  のグラフになる。

$$y = \log_4 \frac{x+2}{64} = \log_4(x+2) - 3$$

よって、① のグラフを  $x$  軸方向に  $^ウ -2$ ,  $y$  軸方向に  $^エ -3$  だけ平行移動すると、

$y = \log_4 \frac{x+2}{64}$  のグラフになる。

$y = 2^x$  のグラフを直線  $y = x$  に関して対称移動すると、 $y = {}^ホ \log_2 x$  のグラフになる。

このグラフを  $x$  軸方向に  $a$ ,  $y$  軸方向に  $b$  だけ平行移動すると

$$y = \log_2(x-a) + b$$

のグラフになる。

これが2点  $(0, -1)$ ,  $(4, 0)$  を通るとき

$$\log_2(-a) + b = -1 \quad \dots\dots \text{③}$$

$$\log_2(4-a) + b = 0 \quad \dots\dots \text{④}$$

ここで、真数は正であるから  $-a > 0$  かつ  $4-a > 0$  よって  $a < 0$  …… ⑤

③-④ から  $\log_2(-a) - \log_2(4-a) = -1$

$$\log_2(-a) + 1 = \log_2(4-a)$$

$$\log_2(-2a) = \log_2(4-a)$$

よって  $-2a = 4-a$  ゆえに  $a = {}^カ -4$  これは ⑤ を満たす。

④ から  $b = -\log_2(4-a) = -\log_2 8 = {}^キ -3$

□7  $y = \frac{1}{8} \cdot 2^x = 2^{x-3}$  よって、 $y = 2^x$  を  $x$  軸の正の方向に  $\uparrow 3$  だけ平行移動.

$x = 3$  を  $x = 2$  を軸に線対称に移すと  $x = 1$

よって、 $y = 2^{x-3}$  を  $x = 2$  を軸に線対称に移すと  $y = 2^{-(x-1)}$  すなわち  $y = \uparrow 2^{-x+1}$

□8  $y = 2\sin\left(\frac{\theta}{2} - \frac{\pi}{3}\right) + 1 = 2\sin\frac{1}{2}\left(\theta - \frac{2}{3}\pi\right) + 1$

よって、周期は  $2\pi \div \frac{1}{2} = \uparrow 4\pi$

また、 $y - 1 = 2\sin\frac{1}{2}\left(\theta - \frac{2}{3}\pi\right)$  であるから、この関数のグラフは  $y = 2\sin\frac{\theta}{2}$  のグラフを

$\theta$  軸方向に  $\frac{\uparrow 2}{\downarrow 3}\pi$ 、 $y$  軸方向に  $\uparrow 1$  だけ平行移動したものである。

□9  $y = \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right)$  の両辺に  $2x$  を掛けて  $2xy = x^2 - 1$

変形すると  $(x - y)^2 = y^2 + 1$  …… ①

ここで、 $x > 0$  から

$$x - y = x - \frac{1}{2}\left(x - \frac{1}{x}\right) = \frac{1}{2}\left(x + \frac{1}{x}\right) > 0$$

よって、① から  $x - y = \sqrt{y^2 + 1}$

ゆえに  $x = y + \sqrt{y^2 + 1}$

したがって、求める逆関数は、 $x$  と  $y$  を入れ替えて  $y = x + \sqrt{x^2 + 1}$

$$\text{10} \quad f(g(x)) = f\left(\frac{3x+b}{x+c}\right) = \frac{2 \cdot \frac{3x+b}{x+c} + a}{\frac{3x+b}{x+c} + 1} = \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c}$$

$$f(g(x)) = \frac{9x+8}{4x+3} \quad \text{から} \quad \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} = \frac{9x+8}{4x+3}$$

分母を払って整理すると

$$(12-4a)x^2 + (14-3a+b+9c-4ac)x + (2b+8c-3ac) = 0$$

これが  $x$  について恒等式であるから

$$12-4a=0 \quad \dots\dots \text{①}, \quad 14-3a+b+9c-4ac=0 \quad \dots\dots \text{②},$$

$$2b+8c-3ac=0 \quad \dots\dots \text{③}$$

$$\text{①}, \text{②}, \text{③} \quad \text{から} \quad a=3, \quad b=1, \quad c=2$$

$$\text{(別解)} \quad f(g(x)) = \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} \quad \text{から} \quad \frac{(a+6)x+2b+ac}{4x+b+c} = \frac{9x+8}{4x+3}$$

これが  $x$  についての恒等式である。分母の  $x$  の係数は4で等しいから他の係数も等しい。よって

$$a+6=9 \quad \dots\dots \text{④}, \quad 2b+ac=8 \quad \dots\dots \text{⑤}, \quad b+c=3 \quad \dots\dots \text{⑥}$$

$$\text{④}, \text{⑤}, \text{⑥} \quad \text{から} \quad a=3, \quad b=1, \quad c=2$$

$$\text{11} \quad \frac{3}{1+\frac{2}{x}} \geq x^2 \quad \text{から} \quad x \neq 0, \quad x \neq -2, \quad \frac{3x}{x+2} \geq x^2$$

$$\text{ゆえに} \quad \frac{x(x-1)(x+3)}{x+2} \leq 0$$

$$\text{よって} \quad -3 \leq x < -2, \quad 0 < x \leq 1$$

12  $4x - x^2 \geq 0$  から  $0 \leq x \leq 4$  …… ①

[1]  $3 - x < 0$  すなわち  $x > 3$  のとき

① から  $3 < x \leq 4$

このとき、 $\sqrt{4x - x^2} \geq 0$  であるから与えられた不等式は成り立つ。

[2]  $3 - x \geq 0$  すなわち  $x \leq 3$  のとき

① から  $0 \leq x \leq 3$  …… ②

このとき、 $\sqrt{4x - x^2} \geq 0$ 、 $3 - x \geq 0$  であるから与えられた不等式の両辺を2乗して

$$4x - x^2 > (3 - x)^2$$

整理すると  $2x^2 - 10x + 9 < 0$

これを解くと  $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x < \frac{5 + \sqrt{7}}{2}$

$2 < \sqrt{7} < 3$  であるから、② より  $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 3$

[1], [2] より  $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$

別解 曲線  $C: y = \sqrt{4x - x^2}$  とすると  $y \geq 0$ 、 $(x - 2)^2 + y^2 = 2^2$

から  $C$  は点  $(2, 0)$  を中心とする半径2の円の  $y \geq 0$  の部分である。

また、直線  $l: y = 3 - x$  とすると、 $C$  と  $l$  は右の図のようになる。

$C$  と  $l$  の交点の  $x$  座標は  $\sqrt{4x - x^2} = 3 - x$  …… ③

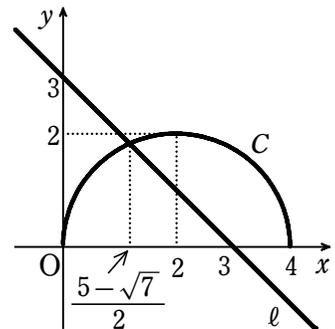
の実数解である。

両辺を2乗して  $4x - x^2 = (3 - x)^2$

これを解くと  $x = \frac{5 \pm \sqrt{7}}{2}$

③ に適するのは  $x = \frac{5 - \sqrt{7}}{2}$

図から、不等式の解は  $\frac{5 - \sqrt{7}}{2} < x \leq 4$



13  $\sin \frac{x}{2}$  の周期は  $2 \times 2\pi = 4\pi$ 、 $\sin \frac{x}{3}$  の周期は  $3 \times 2\pi = 6\pi$

4 と 6 の最小公倍数は 12 であるから、求める周期は  $12\pi$

14  $y = \log_2(x+3)$  の値域はすべての実数で、これを  $x$  について解くと  $x+3=2^y$

すなわち  $x=2^y-3$  ゆえに  $f^{-1}(x)=2^x-3$

また、 $y=\sqrt{x+1}$  の値域は  $y \geq 0$  で、これを  $x$  について解くと  $y^2=x+1$

すなわち  $x=y^2-1$  ( $y \geq 0$ )

ゆえに  $g^{-1}(x)=x^2-1$  ( $x \geq 0$ )

$y=g^{-1}(x)$  と  $y=g(x)$  のグラフは直線  $y=x$  に関して対称で、位置関係は右の図のようになる。

よって、 $g^{-1}(x) \geq g(x)$  を満たす  $x$  の範囲は

$g^{-1}(x) \geq x$  を満たす  $x$  の範囲に等しい。

ゆえに、 $x^2-1 \geq x$  から

$$x \leq \frac{1-\sqrt{5}}{2}, \quad \frac{1+\sqrt{5}}{2} \leq x$$

$x \geq 0$  であるから、 $g^{-1}(x) \geq g(x)$  を満たす  $x$  の

範囲は  $x \geq \frac{1+\sqrt{5}}{2}$

